

北海道浮魚ニュース

平成 28(2016)年度 12 号

2016 年 7 月 22 日

道総研 水産研究本部

釧路水産試験場

ホームページ :

<http://www.hro.or.jp/list/fisheries/research/central/section/shigen/ukiuo/index.html>

第 1 回太平洋スルメイカ長期漁況予報発表される

7 月 21 日、水産研究・教育機構より第 1 回太平洋スルメイカ長期漁況予報文が発表されたので概要をお知らせします。

なお、この予報は国及び太平洋側道県の水産研究機関が参画し、北海道区水産研究所がとりまとめを行いました。予報文の全文は以下のサイトでご覧になれます。

水産研究・教育機構 (<http://www.fra.affrc.go.jp/>)

「我が国周辺の水産資源の現状を知るために」 (<http://abchan.fra.go.jp/>)

今後の見通し (2016 年 8 月～9 月)

対象魚種 : スルメイカ

予測海域 : 道東太平洋海域、
津軽海峡～道南太平洋海域、
常磐～三陸海域

対象漁業 : いか釣り、底びき網、定置網、まき網

対象魚群 : 冬季発生系群 (2016 年級群)

● 道東太平洋海域 (いか釣り、底びき網)

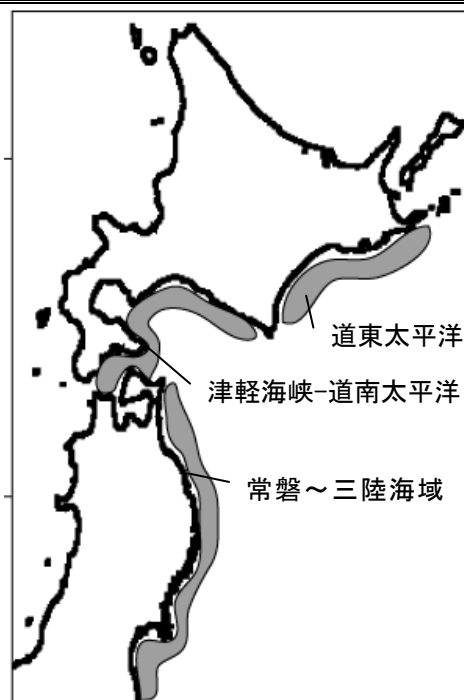
- ・ 来遊量 : 前年を下回る。
- ・ 漁期・漁場 : 対象期間を通じて漁場となる。
- ・ 魚体 : 前年より小さい。

● 津軽海峡～道南太平洋海域 (いか釣り、定置網)

- ・ 来遊量 : 前年並み。
- ・ 漁期・漁場 : 対象期間を通じて漁場となる。
- ・ 魚体 : 前年並。

● 常磐～三陸海域 (いか釣り、底びき網、定置網、まき網)

- ・ 来遊量 : 前年並。
- ・ 漁期・漁場 : 対象期間を通じて漁場となる。
- ・ 魚体 : 前年並。



※ 2016 年 6 月までの漁況、6 月上旬～6 月下旬に実施された漁場一斉調査の結果などから、予報対象期間である 8 月～9 月の常磐～道南太平洋海域における来遊量はおおむね「前年並み」、道東太平洋は前年を下回ると予測されました。

(釧路水産試験場 調査研究部、TEL:0154-23-6222、FAX:0154-23-6225)